



2018年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月6日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <http://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶田 直
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 新井 賢太郎 (TEL) 0475-27-1011
 四半期報告書提出予定日 2018年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第3四半期の連結業績(2018年1月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第3四半期	48,218	7.6	2,377	△8.0	2,712	△5.3	1,866	△5.4
2017年12月期第3四半期	44,794	5.1	2,584	△12.5	2,865	△11.3	1,972	△3.9

(注) 包括利益 2018年12月期第3四半期 1,896百万円(△14.1%) 2017年12月期第3四半期 2,208百万円(66.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第3四半期	68.54	68.09
2017年12月期第3四半期	72.02	71.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第3四半期	90,117	75,498	79.4
2017年12月期	91,644	74,985	77.7

(参考) 自己資本 2018年12月期第3四半期 71,546百万円 2017年12月期 71,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2018年12月期	—	14.00	—		
2018年12月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日~2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,700	6.9	2,700	△11.5	3,100	△10.8	2,000	△17.2	73.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年12月期3Q	30,336,061株	2017年12月期	30,336,061株
② 期末自己株式数	2018年12月期3Q	3,234,282株	2017年12月期	2,944,684株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年12月期3Q	27,233,241株	2017年12月期3Q	27,386,126株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高については、主に一部販売価格の上昇などによってガス事業の売上高が増加したことにより、7.6%増加の482億18百万円となりましたが、家庭向けのガス販売量の減少や研究開発費の増加などにより、営業利益については8.0%減少の23億77百万円、経常利益については5.3%減少の27億12百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については5.4%減少の18億66百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響による一部のガス販売価格の上昇などにより、売上高については7.9%増加の437億93百万円となりました。一方、春季の気温が高めに推移したことによる家庭向けのガス販売量の減少などにより、営業利益については2.1%減少の35億45百万円となりました。

<ヨウ素事業>

国際市況が回復基調で推移したためにヨウ素販売価格が上昇したことや、ヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については10.0%増加の27億20百万円、営業利益については12.5%増加の9億32百万円となりました。

<その他>

グループ企業再編により一部事業が非連結子会社に移管されたことなどにより、売上高については2.5%減少の17億4百万円となりました。また、小売参入を控えた電力事業における費用の増加などにより、営業利益については47.2%減少の61百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

<資産の部>

流動資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9.3%減少の318億93百万円となりました。また、固定資産は、連結子会社の取得に伴うのれんの計上や関連会社の設立などによる投資有価証券の増加などで、前連結会計年度末に比べ3.1%増加の582億24百万円となりました。以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.7%減少の901億17百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は、設備投資に係る未払金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ23.4%減少の71億84百万円となりました。また、固定負債は、取得した連結子会社の長期未払金を加えたことなどにより、前連結会計年度末に比べ2.1%増加の74億34百万円となりました。以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ12.2%減少の146億19百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ0.7%増加の754億98百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しについては、2018年2月14日付の「平成29年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更ありません。詳細については、2018年2月14日付の「平成29年12月期 決算短信」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,171	13,515
受取手形及び売掛金	6,441	5,879
有価証券	6,141	10,403
たな卸資産	1,005	1,100
その他	1,406	998
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	35,160	31,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,027	12,484
機械装置及び運搬具（純額）	17,474	17,139
その他（純額）	9,709	9,930
有形固定資産合計	40,211	39,555
無形固定資産		
投資その他の資産	1,069	1,825
投資有価証券	13,241	14,788
その他	2,008	2,102
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	15,202	16,842
固定資産合計	56,483	58,224
資産合計	91,644	90,117
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,316	3,879
引当金	28	53
その他	5,034	3,251
流動負債合計	9,378	7,184
固定負債		
長期借入金	801	862
退職給付に係る負債	4,949	4,963
引当金	153	120
その他	1,376	1,487
固定負債合計	7,280	7,434
負債合計	16,659	14,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,928	13,950
利益剰余金	49,668	50,693
自己株式	△1,131	△1,687
株主資本合計	70,465	70,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,247	1,080
退職給付に係る調整累計額	△550	△489
その他の包括利益累計額合計	697	590
新株予約権	206	221
非支配株主持分	3,616	3,730
純資産合計	74,985	75,498
負債純資産合計	91,644	90,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)
売上高	44,794	48,218
売上原価	35,473	39,026
売上総利益	9,320	9,192
販売費及び一般管理費	6,735	6,814
営業利益	2,584	2,377
営業外収益		
受取配当金	120	191
受取賃貸料	109	107
その他	127	116
営業外収益合計	357	415
営業外費用		
賃貸費用	19	19
寄付金	35	36
その他	21	24
営業外費用合計	76	79
経常利益	2,865	2,712
特別利益		
固定資産売却益	19	35
受取損害賠償金	24	—
特別利益合計	44	35
特別損失		
固定資産除却損	69	48
その他	29	1
特別損失合計	98	49
税金等調整前四半期純利益	2,811	2,698
法人税等	797	741
四半期純利益	2,014	1,957
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,972	1,866

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	2,014	1,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	△120
退職給付に係る調整額	57	60
その他の包括利益合計	194	△60
四半期包括利益	2,208	1,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,126	1,759
非支配株主に係る四半期包括利益	82	136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社でありましたオータキ産業㈱は、2018年1月1日付で当社の連結子会社である大多喜ガス㈱を存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。また、当第3四半期連結会計期間より、株式の取得により子会社とした㈱WELMAを連結の範囲に含めております。㈱WELMAの決算日は9月30日であり、連結決算日(12月31日)との間には3ヶ月の差異があります。当第3四半期連結会計期間につきましては、取得日現在(7月1日)の貸借対照表のみを連結し、四半期連結決算日(9月30日)との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	40,573	2,473	43,046	1,747	44,794	—	44,794
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	132	—	132	7	140	△140	—
計	40,706	2,473	43,179	1,755	44,934	△140	44,794
セグメント利益	3,619	829	4,448	116	4,564	△1,980	2,584

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,980百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,183百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	43,793	2,720	46,514	1,704	48,218	—	48,218
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	144	142	287	0	287	△287	—
計	43,938	2,862	46,801	1,705	48,506	△287	48,218
セグメント利益	3,545	932	4,477	61	4,539	△2,161	2,377

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,161百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,341百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて、(株)WELMAの株式を取得し、連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては676百万円であります。